広報かしわ

昭和34年6月29日発行　第38号

千葉県柏市総務課調査係　編集発行

現市議の最終定例会
―六月定例市議会終る―

昭和三十年八月、市制施行一年後に全市を一選挙区として現在の市議会議員を選出以後四年間、市民の一番身近かな市政をゆだねてきた。法津の定めるところによつてその任期が来る八月に満期となり、前回（四年前）の選挙から位べて八千有余人増加した約三万三千人の有権者によつて新たに三十人の議員を選挙する時期となつた。

現市議の任期中における最終の定例市議会は去る六月十七日開会、提出議案十八の外陳情書、請願書を八日間に且る審議を終え、六月二十四日閉会した。

六月十七日午後七時、全員出席にて開会した本会議は、別記議案審議に入る前に恒例により市長の一般報告、教育長の教育行政報告を終え議員の一般質問に入つた。最終定例市議会（臨時市議会は一般報告、一般質問なし）であるだけに従来の定例議会より活発な弁論が議場からあふれた。また、傍聴人も初日は傍聴席が満員で立つたまゝの市民が質問と答弁を熱心に聞いていた。

今議会は陳情、請願の提出が多く、道路工事、公民館の設置、授産場の設置など建設事業の促進方のものが多く見受られた。

審議一覧

報告（専決処分等四件）

議案第一号　議会議員等の給与及旅費支給条例の一部改正

〃第二号　議会議員の報酬及び費用弁償等の条例制定

〃第三号　有線放送電話条例の一部改正

〃第四号　印鑑条例の全部改正

〃第五号　公民館の設置及管理等に関する条例の一部改正

〃第六号　危険物取締条例の一部改正

〃第七号　消防本部手数料条例の制定

〃第八号　消防団条例の全部改正

〃第九号　財産の取得（道路）

〃第十号　市道路線の認定

〃第十一号　市道路線の認定

〃第十二号　昭和三十三年度一般会計追加更正予算専決処分

〃第十三号　昭和三十四年度一般会計追加更正予算

〃第十四号　敬老年金給付条例の一部改正

〃第十五号　光ケ丘小学校増築工事契約

〃第十六号　財産の取得（光ケ丘小学校々舎）

〃第十七号　財産の取得（上水道第二水源池二号井戸）

〃第十八号　国民建康保険税条例の一部改正

請願　三件

陳情　七件

以上、議案第二、第三、第四号の原案の一部を修正した外全議案を可決した。なお、請願陳情はその全部を受理した。

参議院議員 県議会議員 選挙を終えて
いよいよ身近かな市議選 8月下旬に

去る六月二日に執行された参議院議員通常選挙は、投票率において全国的に低調でした。全国の投票率五八・七五％は前回（三年前）の投票率六二・一一％を大分下廻つたものです。本市は前回の四八・四六％とほぼ同じで四八・二二％で投票所毎に見ると、柏公民館の第一投票所五六・七％が最高で、農村部が非常に悪く土小学校の第十投票所三二・九二％が最低でした。なお選挙当日の有権者数は次のとおりで、三年前の参議院議員選挙の時から八、七九三人増えました。

男　一五、八九五人
女　一六、五六〇人
計　三二、四五五人

いよ〳〵来る八月中旬には、市議会議員の選挙が行われます。本市として二度目の選挙で三十人の新議員を選び、これから四年間皆様の一番身近かな市政をゆだねるのです。前回（四年前）の選挙は昭和三十年八月二十七日に行われ八一％の投票率をもつて、現市議を生んだものです。

市議会は、常任委員会制度をとつており総務、文教厚生、建設、経済、の四委員会に分れ、おの〳〵専門的分野から、市政を検討しその方向を定める重要な役割をもつものです。

市民の皆様一人〳〵が重大な関心と良識とをもつて真に尊敬できる立派な人物を選びましょう。

参議院議員通常選挙結果

昭和34年6月2日執行

	氏名	党派	得票数 全市	全県	全国	当選順位
地方区	加瀬　完	社会	8,184	233,682		2
	小沢久太郎	自民	4,120	253,646		1
	戸川　真五	自民	1,914	172,772		(3)
	小松　七郎	共産	866	33,203		(4)
全国区（本市の得票数十位まで）	原島　宏治	無	1,571	49,921	441,003	19
	野上　元	社会	1,147	52,320	472,102	16
	柴谷　要	社会	770	9,581	256,140	(55)
	畜藤　時郎	自民	738	35,456	186,448	(67)
	久保　等	社会	562	8,012	330,363	41
	前田　久吉	緑風	527	24,704	666,067	4
	奥　むめお	〃	507	15,570	609,437	7
	山沢　真竜	自民	459	4,443	152,297	(74)
	辻　政信	無	411	18,779	683,256	3
	鈴木　市蔵	共産	385	7,209	263,393	(54)

※当選順位欄の（）書は落選者を示す

今年の道路舗装
市道

昭和三十二年から市道の舗装工事を始めて、柏の名物「悪道」の解消を図つてから今年で三年目、毎年六路線乃至十路線の工事を行つており、今年の計画分を含めて総延長五、八六三米面積では二七、九五七平方米の舗装道路が出来上る予定である。

この工事は当初から失業対策事業として行つているため市費の負担がわずかで済んでいる。

今年の工事予定は、八路線（内一路線は都市計画事業）で延長二、〇五三米その面積一〇、七九七平方米である。このうち一昨年に路盤の整備を終えた南柏、光ケ丘線延長一、〇二〇米の外、都市計画事業として国の補助金を得た柏駅向中原線（緑ケ丘バス通り）延長四二〇米等を主として、布施地内（弁天通り）、明厌町地内（滝沢精米前通り）、幸町地内（柏製氷所通り、柏新報社横通り、深町医院前通り、おきな寿司前通り）等の道路である。

工事は既に終つたところもあるが、現在未着手の路線は八月中には完了する予定である。

五月末　柏市の人口

柏市の五月末の人口、世帯数は次のようになつています。

人口　五九、二八四人
世帯　一二、五〇二世帯

先月に比較して、五二世帯二二八人の増加となつています

柏市の六万市民は間近です。

（面積は七三、一平方粁米）

出来上つた第二水源
（市営水道）

当市営水道として、昭和三十年以来その建設工事を進め、去る昭和三十年七月第一水源から給水を開始した。現在では約二千三百戸約一万人に給水を行つており、昨年の総使用量約五十万立方米一日平均約一千三百立方米が使用されており、現在では一日最高二千百立方米を記録している。

第一水源池と、今度完成した第二水源池は、それ〳〵二つの深井戸（第二水源池は現在は井戸一ケ）を有しており、二〇馬力のポンプで一井戸、一日最大千二百五十立方米を取水できる。これは、現在の戸数では第一水源の取水量で使用量を保つことができるが、本市水道の最高計画二万五千人の給水人口では、水源池を二ケ所に設け四井戸で取水する必要があるため昨年三月から、明厌町内赤城神社の隣に第二水源の施設（ポンプ室配水地、深井戸）を起工費用約一千万円を投じ、このほど完成、今月中旬から操業したものである。

（写真は出来上つた第二水源池）

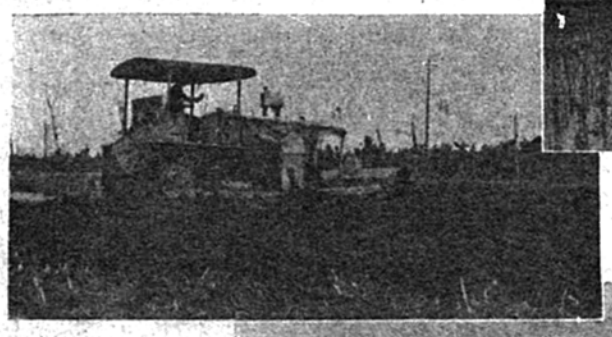
私は広報

私も三十八才です。いよいよ（第三十八号）となりました。私は始めから教えるとずいぶん変つたけど（今度で五人目）先月、市役所の機構が変つて総務課の調査係というところで私を造つてくれることとなりました。今度の編集人は、いままで私に一番多く年を与えてくれた人です。

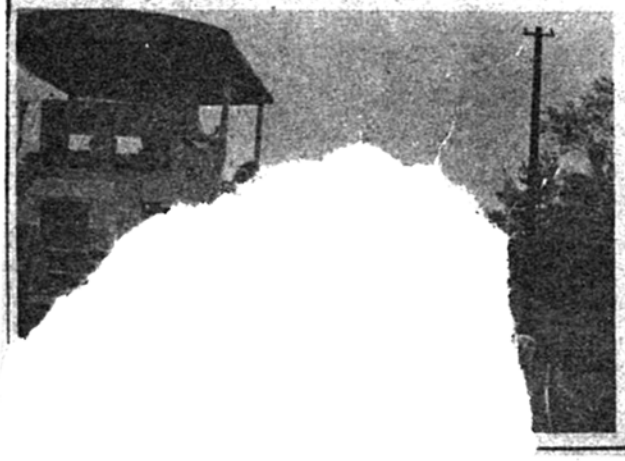
編集人が変ると私の顔形がすつかり変ります。いままでと同じように私の足の先から頭の上までよく御覧いただきたいと存じます。

▼つゆ空のうつとしい天気が続きますが。どなたも、はれやかな心をもつて健康に過しましょう。そして来るべき真夏の暑さに備える体力を養いましょう。

市政グラフ



（左下）
ブルトーザー道路工事に活躍
（農道改修工事）



（右上）
中十余二地区の陸田造成作業と
完成した同地の農作業

（右下）
土中学校の講堂新築工事

水稲の病害虫防除と追肥の要点

㈠約六ケ月の水稲の生育期間中苗代時代を除けば最も肥料を欲する時期が二回ある。すなわち幼穂形成期と分けつ最盛期でありこのうち分けつ合盛期の肥料成分は原則として元肥として施しておき、追肥として施す時期は幼穂形成期である。

幼穂形成期は品種によつて若干差異があるが大体出穂期前二十五日頃であるから逆算して適期を掴むことができる。農林一号や農総早生の如き七月下旬に出穂するものでは六月末から七月初旬には幼穂形成期に入るのでこの時期を見計つて追肥をやると良い

追肥するのはチッソばかりでなく加里も必要であり、特に赤枯病の多発する夏落田やチッソ過多の場合には効果が大きいので塩化加里で十アール当り四キロ位施したい

もちろん追肥量は元肥量や土壌型ないし生育状態をみて決定すべきことであるので個々に計算する必要がある。

さらに石灰分の追肥も考慮すべきことである。チクソがききすぎている水田や有機物の多い水田（本市には多い）には六十キロ位を分けつ後期に施すと無効分けつを抑えるばかりでなく茎を強くするので非常に効果的である。

㈡病害虫防除については、発生予想によると六月から七月前半にかけて稲熱病は早期栽培の稲は勿論普通栽培稲にも平年並か稍多く発生するそうである。従つて湧水田や山間谷津田常発田は言うまでもなくチッソ過多の軟弱に生育しているものには水銀剤を十アール当二～三キロ予防的に撒布して欲しい。防除が不充分であると勢い穂くび稲熱が多くなるし、七月下旬には早期栽培稲では出穂をみるので十分注意してもらいたい。穂くび稲熱を防ぐには出穂期と穂揃期の二回水銀粉剤を三～五キロ撒布すればよいが二回撒布できない場合は穂揃期だけで良いから必ず撒布することである。

二化めい虫を防除するには適期を正確に把握し、共同して防除することである。適期を掴むには発蛾最盛期を正確に知つてその後十日とすればよい。今年の場合は六月一日頃であつたから六月十日頃が防除適期であつたわけである。

ただし早期栽培が普及してきて普通栽培稲などもある場合や早晩培地帯においては才一化の発蛾最盛期は二ないし三回ある場合があるので正確には地域差も考えに入れなければならない。その場合も最大の発蛾量があつた十日後をホリドール等による共同撒布の適期としその前後にはダイアジノン四〇〇倍液を薬鞘部によくかかるように十アール当り百八十リットル撒布するが二化期のものにはEDNが最も効果がある。何れにしてもホリドールなら一化期で一〇〇CC当り二〇アール二化期で五アールの防除が可能である。

最後に紋枯病であるがこれは早期栽培の増加につれてふえており止葉から二枚目の葉鞘部がおかされると三〇～五〇パーセントの減収になる恐しい病気である。発生予想によると多く発生する見込みであり七～八月に高温（三〇度C内外）である時に多発するものである。従つて肥沢田早植田および穂数型の農林一号豊中早生農林四一号コシヒカリ、ヤチコガネ等では十分注意し幼穂形成期と穂孕期の二回モンゼット水和剤の二、五〇〇～三、〇〇〇倍液を薬鞘部に撒布することである。一回撒布なら幼穂形成期に九〇リットル撒布するとよい。

夏は健康に

夏の健康管理について、皆さんには深い関心を持つておられることゝ存じますが最小限、次のことは是非守つていたゞきたいと思います。

手洗の励行と手洗設備の改善

用便後、調理前、食前等には手洗を励行するとゝもに手洗の具体的方法や手洗設備の改善を考慮していたゞきたい。

環境衛生の向上

赤痢、日本脳炎等の疾病を媒介するはえ、蚊、ねずみ等の駆除の重要性に対する認識を深め、その積極的な実施を推進するとゝもに生活環境の浄化等及び、環境衛生の向上を図つていたゞきたいと思います。

早期受診の履行

疫痢や日本脳炎等による死亡を減少させるため、また、赤痢等の集団発生を未然に防止するためには早期の受診が極めて重要であります。

過労、暴飲、暴食、炎天下の無帽等の防止

夏季における過労や暴飲や暴食、また、炎天下の無帽等はしばしば罹患の原因となり特に子供はその傾向が著しいので、十分な睡眠と休養、規則正しい食生活、直射日光からの頭の保護の一般的注意が必要です。

食品衛生の向上

食品関係業者の施設の衛生的改善飲食物の衛生的取扱及び従業者の衛生思想の徹底を図つていたゞき一般市民の方々は安全な食品を選び食品の衛生的取扱方法と台所の改善等に留意して下さい。

また、特に児童の食生活においては〇囲の大人の不注意から事故を引き起す傾向が著しいので注意が肝要であります。

一般飲料水の衛生

集団的に利用される学校事務所等の水道及び共同井戸等について、その衛生的管理の徹底を図つていたゞきたい。

結核予防に活躍するレントゲン車

柏、習志野、佐倉の三市で構成されている結核予防協議会でこのほど三百五十一万六千円（三市平等負担）で購入したレントゲン車で五月十九日より巡廻検診を開始した。現在までに六九八七名の児童生徒の間接撮影を終り、その内一八六名の要注意者を検出し更に国立柏病院に精密検査を依頼しその結果は各機関を通じ異状者に対して通知し、保健指導を行う。

公民館だより

▼青年団の活動

夏の活動シーズンを迎え、各地区の青年団は活発な動きを見せております。

先ず、六月二十八日の柏地区球技大会をはじめとして、七月上旬には田中、富勢地区でも、野球やバレーの試合を行つて、八月の市青年団球技大会に備える態勢になつております。

夏季行事の中心とも云うべきキャンプは、柏、土の両地区が七月下旬に富士登山をかねて行う外、各地区とも希望のキャンプ場へ多数の団員が参加する予定であります。

この外、各支部では、青年学級サイクリング、農事研究会など多彩な行事が企画されています。

▼成人学校に参加しましょう

おなじみの成人学校が、もうじき始まります。今年の成人学校は文部省のモデル学校として、内容も一段とよくなり、会場もよくなりました。

大体の計画は次のとおりですが、少しの時間を利用して、教養を高め、生活に役立つ科目ばかりですから、こぞつて参加して下さい。

一、期間　七月十五日から八月末日まで（七週間）
二、回数　（週一回又は二回）
三、会場　中央会場（一小、三小公民館、くるみ幼稚園、柏文化服装学院）光ケ丘会場
四、時間　昼＝一時半から　夜＝七時から二時間
五、科目　洋裁、手芸、料理（以上中央の昼）ペン習字、人形、自動車、孔版技術、家庭園芸、コーラス、教養（政治、経済、科学、教育問題等）（以上中央の夜）母親講座、手芸（以上光ケ丘の昼）
六、申込　七月十日までに教育委員会又は学校、支所出張所へ申込むこと。

▼図書館だより

図書館は新刊図書が入りました今度入つたのは、井上靖「ある落日」吉川英治「私本太平記」岩波新書（論文の書き方）「日本の工業地帯」などの外、多数の伝記ものを揃えました。日曜日以外の毎日、午前十時から午後五時まで貸出しを行つております。

さて図書館では、利用者の方々に対するサービスをよくするため七月一日（木）午後一時から図書館利用者の会を開きます。購入図書や貸出方法についての御希望や御意見を用意しておいて下さい。

▼巡回映画のお知らせ

公民館では、七月の巡回映画会を次のように開きます。プログラムは、ニュース、まんが、「一荷車の歌」などで、どなたでも御覧になれます。

六日光ケ丘、七日松ケ崎、八日布施、九日根戸、十日逆井、十一日増尾、十二日富里町、十三日大室、十四日大青田、十五日薬山、（十会場）

就業構造基本調査

我が国の失業対策や産業計画を始め、いろいろな施策の資料とするため「就業構造基本調査」が行なわれます。調査の内容は実際に働いている人の職業や時間、職を探している人、又働かなくてもよい人がどれくらいいるかなどを調べます。調査は次の要領で調査員が各家庭をお訪ねして行いますので御協力をお願い申上げます。

一、準備調査　六月二十日より二十五日迄
二、実地調査　七月一日より七日迄
(1)才一次調査　世帯員のうち十五才以上（昭和十九年六月三十日以前に生れた人）の人に個人票を配布しますから御記入下さい。
(2)才二次調査　調査員が各世帯を訪問し所要の事項を質問し記入します。
三、調査区（指定区域）中町、新富町、日立一区、十余二東、十余二西、名戸ケ谷、光ケ丘の一部（団地P－八五四号～六一号P－T六五号～六六号）緑ケ丘の一部（三区）

お知らせ

予防注射（日本脳炎）

日本脳炎の予防注射の日程が次のとおり残されておりますので末だ受けていない方は忘れずに受けて下さい。

六月二十九日、光ケ丘集会所、富勢小。
六月三十日、柏一小、大室診療所。
七月二日、朝日会館、土支所。
七月六日、光ケ丘集会所、富勢小。
七月七日、柏一小、大室診療所。

移転届を電報電話局に

住居の移転したときは、必ず届けましょう。又同居の表札も出して下さい。一年間に配達されず保管されている電報は次のとおり

移転先不明　二三通
肩書もれ又は同居の表札がなく不明のもの四九通

なお旧住所あてた電報へでも移転届が出してありますと無料で新住所へ転送します。移転届は電話連絡でも結構です。柏電報電話局電報係、電話二九九四

昭和34年度第二次 自衛官募集

防衛庁では陸上・海上・航空自衛官の補充のため、次の要領で募集しております。

○応募資格　昭和九年九月二日から昭和十六年九月一日までに生れた中学卒業程度の学力をもつ男子
○試験科目　中学卒業程度の国語、作文数学、社会の筆記試験、口述試験及び身体検査です。
○願書〆切　昭和三十四年七月二十日
○願書用紙は市役所総務課広報係にありますからおいで下さい。

市県民税

一期分納期
6月30日まで
税金は納期限内に納めましょう

固定資産税納税義務者公示送達

昭和三十四年度分固定資産税徴税令書につき先没
なお不明分がありますので、この分について、
思いますので、左記記載の者につきお心当ｎ
いますようお願い致します。

柏市告示才二十四号
別紙固定資産税納税義務者について税条例才十八条の規定に基き公示送達
昭和三十四年六月十七日
柏

浅沼孝　芦原学　阿美宗吉　青野秀雄　赤松篤雄　秋谷貞義　安藤盛　石川幸吉　伊藤茂　石渡正治　石川清吉　飯尾正二　鏑木喜雄　柿木保雄　亀山勇一　兼花湖郎　加藤三郎　菊地勝利　北村博　木村重雄　木村五郎　木村栄次郎　菊地信一郎　倉持平　工藤島雄　鈴木富知　鈴木金治　関口正大　関根喜市　瀬川寿　染谷信吉　園田重光　染谷みい　染谷はな外三名　高橋正治　滝経子　高橋貞司　高橋英司　林時・男　原田芳夫　林初子　林知彦　長谷川竹次郎　茂本信一　代納日野伸　福田二三代　藤本宮志　藤本弘　藤沢乙安　藤田松代　藤田仁三　矢崎昭二　山本雪枝　山田志げ子　裕栗坊瑞景　吉沢修　横山次郎　吉沢うめ子　令野三津夫　若山幸治　渡辺道夫　渡辺恒助　若山利夫　伊藤すよ　石井なもか　藤嘉之助

石山信子　石井春吉　飯島金次郎　伊藤三郎　色川房　梅沢悦三　内田光子　植原まさ　鵜木八千代　黒沢豊亮　倉持政次　黒沢正之　熊田ウタ　小林正昇　小磯明　小林武男　種倉義一　代納近藤邦一　小林三千男　小林みよ　小守志ん　鴻巣四郎　代納鴻巣彦吉　佐藤正　橋孝　田中仁太郎　高橋敬夫　武田四郎　館野正三　高田豆　田中房雄　代納水沢一雄　高橋茂雄　高安洋子　高中秀夫　竹之内秋次郎　田中三郎　高橋重三　細野次郎　星野章　前田末子　松岡竹三郎　松永光江　前川忠三　丸茂芳太郎　孫永恩（大山兇）　松崎正住　増田春吉　前川一　増子倫平　増田進　遠藤辰雄　染谷徳治　中野倫孝　中村武男　股野鉄弥　加藤三郎　岩川開　赤島博　松本宇平　小林徳一　野村光輝　岡武司　宇野文子　内海勇吉

海　大　大　小　大川　小野塚　大場伸　大熊その　岡田友吉　大橋くに　斉藤岩次郎　佐間三博　代納船越済助　桜井定鐵　坂谷松栄　佐藤茂　齋藤勇　坂室千穂　佐巻千里　佐々木寛三　塩野光全　重久勇　重久利八　倩野利広　新那須会社　竹田正一　立田藤作　高田幸男　田口銀次郎　千葉春男　若林健二　代納千葉信夫　鶴岡政信　鶴岡広雄　寺島健一　出口貞作　代納桜井吉次郎　飛田国蔵　土居基典　戸張平蔵　松井金太郎　増田太郎　松本伝　宮本重太郎　宮本正夫　見田合資会社　宮園実康　宮山孝一　三田千代　村田秀夫　村田孝造　森見たま　森茂重　望月保　春野屯　金子敏雄　飯島祐二　近藤智彦　小野正　坂巻義夫　杉浦りエ　横川富士作　清水正助　高野竹次郎　高橋亥作　乃川

加藤　神保正　神永三郎　新田源吾　代納屋代道治　品川直夫　真野正三　下釜和昭　鏑木万蔵　鈴木建治　鈴木民男　鈴木春蔵　鈴木恭次郎　鈴木恵美子　鈴木保一　鈴木幸一　鈴木富知　豊島勇太　土井正吉　富沢能夫　代納富沢蔵　中野浅之助　中村誠宏　中野治　中村弘　名取順二　永山千里　根本春見　長谷川武雄　橋本来治　山田勇　山雄金三　山崎盛三郎　山本川江　知義久　山宮鼎　矢義甲平　山田康　山田精　藪崎義仲　山内モヨ外一名　矢口三郎　山崎勇　川瀬谷吉　西村兼吉　木下佐市　田中武志　宮本春雄　宮井平八　松平一郎　八木周蔵　宇田川ヤス子　長沢ハナ　高橋次男　丹羽末男　服部光二